



各 位

2025年2月4日

会社名 株式会社アルメディアオ
代表者 代表取締役社長 高橋 靖
(コード番号 7859 スタンダード市場)
問合せ先 取締役 (経理・情報開示・IR担当)
関 清 美
電話番号 042-511-0500 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月14日に公表しました2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の通期連結業績予想を、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期の連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,197	百万円 1,184	百万円 1,177	百万円 791	円 銭 38.23
今回修正予想(B)	6,053	984	1,007	619	29.93
増減額(B-A)	△1,143	△200	△170	△171	
増減率(%)	△15.8	△16.8	△14.4	△21.7	
(参考)前期実績 (2024年3月期)	11,557	3,364	3,443	2,328	123.44

2. 修正の理由

断熱材事業において、中国子会社で今期の受注を予定していた太陽光発電パネル製造向け拡散炉用ヒーターモジュールのリピートオーダーが、翌期以降に売上高を計上する見通しとなりました。また、安価で販売を行う競合先に受注が流れたことや、中国市場の不安定さを鑑み、売掛債権回収可能性を慎重に判断し受注を見合わせた顧客があること等により、売上高が約1,050百万円減少する見込みとなりました。ナノマテリアル事業においては、今期下期に受注を予定していた案件の一部が、評価の遅れにより来期の受注となったこと等により売上高が約100百万円減少する見込みとなりました。一方、セグメント利益については、業務効率の向上や販売費及び一般管理費の削減を図ったものの効果が及ばず、販売価格が下がったことによる利益率の減少や、設備投資が先行した断熱材事業においては約126百万円減少、ナノマテリアル事業が70百万円減少する見込みとなりました。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は当初予想を下回る見通しとなりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、税効果会計に関する見積もりの影響等により変動する可能性がありますので、重要な影響を与える新たな事象が発生し

ましたら速やかに公表いたします。

当社といたしましては、今後とも更なる企業価値の拡大並びに利益の最大化に努めるべく、引き続き尽力してまいります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上